富山県・金太郎温泉

金太郎温泉

特色ある泉質と施設

金太郎温泉（木下荘司社長）は、食塩泉と硫黄泉が混合した珍しい泉質の湯が自慢。源泉掛け流しで、成分の濃さと美肌などの効能が評判だ。

温泉施設が個性的。大浴場「壁画大浴殿」は300坪で、文化勲章受章者、浅蔵五十吉氏の陶板作品を浴室一面に配している。日帰り温泉施設「カルナの館」内の「立山連峰パノラマ大浴殿」と「庭園大露天風呂」は合わせて800坪に及び、全国から集めた銘石、奇岩を使い、浴場内に雄大な立山連峰を再現している。

ユニークな屋号は創業者の石黒七平氏が「（人々が）金太郎さんのように全身に力があふれ、元気いっぱいに、健康になるように」と名付けた。

客室は、ラグジュアリーフロア「峰の界」の客室を含めて計90室。

料理は四季の日本海のブリやズワイガニがうまい。北陸新幹線・黒部宇奈月温泉駅から車で10分。アクセスの良さも魅力。

▽富山県魚津市天神野新6000。☎076(24)1220。https://www.kintarouonsen.co.jp/

庭園大露天風呂

群馬県・水上温泉

源泉湯の宿　松乃井

底から湧き上がる「生」温泉

源泉湯の宿松乃井（戸澤千秋社長）は、四つの源泉を自社で所有している。源泉をできるかぎり外気に触れさせないよう湯殿の底から直接湧き上がらせる〝湧湯〟にして、温泉の鮮度を保持。松乃井では、加水なしの源泉掛け流しのこの温泉を「極上・生温泉」と表現している。

泉質は弱アルカリ性で、すべすべとした質感が特長の肌に優しい湯。湯量は毎分458・1㍑と、その豊富さは水上随一を誇る。

この「極上・生温泉」を三つの露天風呂・大浴場で堪能できる。

「蛍あかりの湯」は、庭園のせせらぎに見え隠れする「蛍」がテーマ。蛍を模した演出照明が点滅し、淡いまたたきが楽しめる。

「月あかりの湯」は広々とした湯浴処。ミストサウナ、読書や昼寝ができる低温のサウナルーム「ナッピングルーム」も備えている。

「火あかりの湯」は、庭園を眺めながら、ゆったりとしたひと時が過ごせる露天風呂。夜間には「たいまつ」をイメージした揺らめく火のような照明が灯る。

この他に五つの貸し切り風呂を完備している。寛ぎの空間「星空の湯」とカンテラ風の照明の「カンテラの湯」は露天風呂。ヒバ、ヒノキ、信楽焼それぞれの浴槽を持つ内湯の貸し切り風呂も三つある。

全ての浴場は、日本庭園を囲む「めぐり湯回廊」でつながっている。日本庭園は、水上の四季の自然が感じられ、約1万坪の敷地を誇る。

客室は、源泉掛け流しの露天風呂付き客室を含めて計225室。料理は、生産地と生産者を厳選した「選地鮮食」をテーマに、豊富なメニューがそろう。群馬県から「ぐんま地産地消推進旅館」に認定されている。

▽群馬県利根郡みなかみ町湯原551。☎0278(72)3200。https://www.matsunoi.com/

蛍あかりの湯

カンテラの湯

富山県・宇奈月温泉

延楽

3種類の露天楽しめる

富山県の宇奈月温泉、延楽（濱田政利社長）は、地の食材を使った「上質な料理」のイメージが強いが、もちろん温泉も定評がある。無色透明の湯と鮮やかに彩られる美しい山峡の景色のコントラストが「幻想的」な雰囲気を生み出すとして人気を集めている。

延楽では、黒部渓谷の大自然に抱かれている共通点がありながら、それぞれ雰囲気を異とする露天風呂を3種類備えており、3通りの楽しさを提供している。

3階には「華の湯」。豊かな檜の香りが心地よく身体を包み込む。目前に広がる雄大な渓谷は圧巻だ。

1階の「琴音の湯」は、渓谷の情景をイメージした岩風呂と銘木の香り豊かな檜風呂の2種類。眼下に流れる清流の美しさに心を打たれる。

このほか、2階には殿方用「丹頂の湯」、ご婦人用「白鷺の湯」の大浴場2種類もある。豊富にある延楽の風呂、その日の気分で入浴し比べても楽しい。

▽富山県黒部市宇奈月温泉347の1。☎0765(62)1211。http://www.enraku.com

樹齢400年の檜風呂「華の湯」

群馬県・万座温泉

万座温泉日進館

天空に一番近い癒やし湯

万座温泉日進館（大野豊社長）は、標高約1800㍍の上信越高原国立公園内に位置し、万座温泉スキー場に隣接する。豊富な湯が湧出する「天空に一番近い癒やし湯」として、天然木を浴槽に使った特色ある九つの風呂の湯巡りが楽しめる。

万座温泉は1日約500万㍑という湯量を誇り、その湯は万病に効くとされる。硫黄濃度「日本一」という乳白色のにごり湯。源泉の温度は75度以上。自然湧出した湯を掛け流しにしている。

「極楽湯」は、万座の山々と満天の星空が広がる展望露天風呂。日の出から夕暮れ、夜間まで24時間刻々と移ろう抜群の景色を堪能できる貸し切り風呂「真湯」「滝湯」がある。

太い木の柱に支えられた大浴場「長寿の湯」には六つの風呂。館内で最も大きな湯船で万座最古とされる「苦湯」、硫黄独特の香りが強い「姥笹の葉を浮かべた「ささ湯」をはじめ、「姥苦湯」「ノキを配した風呂で大きな窓から美しい景色を望む。

「円満の湯」は家族などで利用できる貸し切り風呂だ。

万病に効くという温泉に加え、料理も健康、栄養を重視する。夕食は和洋中40種以上のメニューが味わえるバイキング。このうち和食コーナーでは長寿と健康を願い、食材の頭文字をとった「まごわやさしい」コーナーが人気。豆、胡麻、ワカメ、野菜、魚、シイタケ、イモの7品目をバランスよく提供する。朝食も「すこやかだヨ」の頭文字のメニューが並ぶ和洋バイキングだ。

客室は計153室で、和室、洋室、モダンな和洋室から好みで選べる。館内ロビーでは連日、カルチャーライブが上演されている。合宿や団体旅行には、日進館イン、日進館ヒュッテを1棟貸し切りにできるプランもある。

▽群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉。☎0279(97)3131。https://www.manza.co.jp/

冬の極楽湯

冬の全景

和歌山県・日置川温泉

リヴァージュ・スパひきがわ

関西屈指の強アルカリ泉

和歌山県白浜町日置川町日置川の本格温泉リゾート。温泉の「リヴァージュ・スパひきがわ」（茂泉晃社長）は、和歌山県夕陽100選に選ばれた白浜町日置「志原海岸」近くの敷地内に自家源泉を有しており、PH値10・1以上の関西最高レベルの強アルカリ泉質だ。

触っただけでヌルッと肌にまとわりつくような、つるすべ温泉で、「天然の美容ローション」と称されるほど。美肌効果を期待した、女性リピーターが多いことも特徴の一つだ。

温浴施設「渚の湯」では、太平洋が一望できる露天風呂や、熊野の山々で採れたヨモギや桑を浮かべた薬草風呂など個性豊かな7種のお風呂が楽しめる。

中でも、源泉掛け流し100%の「源泉湯」は34～36度と不感温浴に適し、美肌や疲労回復に効果があると評判だ。

温泉は、日帰り入浴での利用も可能。

客室は全20室オーシャンビューで、爽快な海景色が見渡せる。

▽和歌山県西牟婁郡白浜町日置1013の25。☎0739(52)2370。https://www.rivage-spa-hikigawa.jp/

太平洋を望む露天風呂

山梨県・富士河口湖温泉郷

秀峰閣湖月

富士山の絶景を望む宿

富士河口湖北岸に建つ秀峰閣湖月（小佐野国博社長）は、全ての部屋と露天風呂から、左右対称に広がる富士の稜線を眺めることができる。晩秋から春にかけては雪化粧を施し、春は桜、秋は紅葉を添えた富士山が宿泊客の目を楽しませる。条件が合えば、逆さ富士が湖面に現れる。

殿方露天風呂「黒富士」、ご婦人露天風呂「赤富士」は、いずれも正面に河口湖、その先に富士を望む絶景の浴場。

殿方大浴場「ふじ桜」はサウナ風呂付き。ご婦人大浴場「おとめ桜」はスチームサウナ付きで、脱衣場にはパウダールームと小さい子どもの着替え台を設け、女性客の利用に配慮している。両浴場ともガラスの向こうにはさえぎる物が一切ない、雄大な富士を望む。

エステサロンも完備し、極上のリラクゼーションを提供する。

湯上がり処では午後7時まで、生ビールと「富士山のうまい水」をサービスし、湯上がり客のもてなしを潤している。

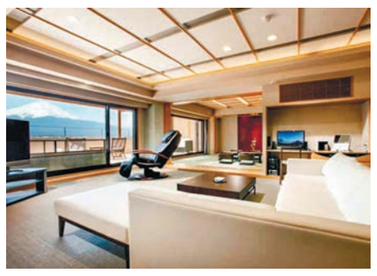
2階には、プライベート空間で富士を眺めながら温泉が堪能できる足湯付きの部屋と、足湯と露天風呂両方が付いた部屋を備えている。しゃれた土間のリビングとバルコニーを備えた和室や、22畳のリビングと10畳の和室、ダイニング、バルコニーの付いた特別室など、さまざまなタイプの部屋を用意している。

館内の浴場は足湯も全て天然温泉を引いており、神経痛、筋肉痛、関節痛など、さまざまな疾病に効果があるといわれている。泉質はカルシウム、ナトリウム、硫酸塩、塩化物温泉（低調性・アルカリ性・高温泉）。

旬の食材を使った会席も好評。年8回の内容変更で、季節に合わせた料理を提供している。

▽山梨県南都留郡富士河口湖町河口2312。☎0555(76)8888。http://www.kogetu.com/

露天風呂「黒富士」


露天風呂付き特別室

香川県・こんぴら温泉郷

湯元こんぴら温泉　華の湯　紅梅亭

15種類の湯巡り三昧

「こんぴらさん」の門前町にたたずむ温泉旅館「湯元こんぴら温泉華の湯紅梅亭」（近兼弘幸社長）。三つの温泉どころに15種類の風呂、2種類の源泉と、温泉三昧を楽しめる。

地下1階の「花すみか」は、女性用、男性用それぞれにひのきの内湯とサウナ。露天風呂は男女意匠が異なり、女性用は夜にバラ、朝にランを浮かべる「はな風呂」と、夜の時間帯にかんきつ類を浮かべる「かめ風呂」。美しく香り高い温泉が女性客に受けそうだ。男性用も「ひのき風呂」と「あわ風呂」と、リラックスできる施設を備えている。

1階の「花てらす」は外湯感覚の花に囲まれた庭園露天風呂と大浴場。

8階の「花くらぶ」は眺望のよい貸し切り露天風呂。「星湯」「月湯」の二つがあり、天然温泉をプライベート感覚で楽しめる。

「ナトリウム―塩化物温泉」の「湯元こんぴら温泉華の湯」、「単純弱放射能冷鉱泉」の「琴平町智光院温泉」と、二つの源泉を味わえるのも魅力だ。

▽香川県仲多度郡琴平町556の1。☎0877(75)1111。http://www.koubaitei.jp/

「花てらす」露天風呂

山梨県・湯村温泉

常磐ホテル

心を癒やす庭園の露天風呂

2019年に創業90周年を迎える、山梨県甲府市湯村温泉の常磐ホテル（笹本健次社長）。

湯村温泉は、開湯1200年、「武田信玄の隠し湯」として歴史ある甲府の名湯。泉質はアルカリ性で、その作用によって肌がすべすべになり、湯冷めしにくいと言われている。

常磐ホテルの温泉大浴場は男女それぞれ、特徴ある設備が魅力。黒い御影石、開放的な窓と広い湯船、壁や天井に木材を使用し、重厚な雰囲気を醸し出す男性風呂。併設の露天風呂は庭園の中にあり、四季折々の景色を眺めながらくつろげる。女性大浴場は、男性浴場とは対照的な赤い御影石の縁で囲まれた大きな浴槽が魅力。大きな窓からは、採光が豊かに降り注ぐ。また、女性露天風呂には、木の香り豊かな檜風呂が使われている。

さらに、常磐ホテルらしい風情を彩るのは7棟11畳の囲碁のタイトル戦が行われる、番勝負の間としても人気の一部屋で、西館の2階には、同館で開催された囲碁・将棋のタイトル戦の歴史を写真とともに展示しているギャラリー「名人の小径（こみち）」があり、歴戦の様子を感じることもできる。

自慢の庭園は、アメリカの日本庭園専門雑誌で3位にランクインしたこともある「甲州の名園」。庭園を中心に配置された客室は全50室。南アルプスを望む東館、富士山を遠望する西館、どちらもゆったりとした間取りで上品な和の情緒を感じることができる。

身も心もつるつるに、心癒やされ元気になる時間を満喫してみては。

▽山梨県甲府市湯村2の5の21。☎055(254)3111。http://www.tokiwa-hotel.co.jp/

男性露天風呂

女性大浴場